

はくさんコミュニティ・スクールだより

すくすく健康部会

平成29年7月20日発行 第4号



お米作り大作戦



6月20日の5・6時間目に2年生と4年生が田植えをしました。おそろおそろ田んぼの中に足を入れた2年生は、「ぬるぬるしている。」「足が沈んでいく。」と大騒ぎでした。1列に並び、東西に張ったつなの目印のところに苗を植えていきました。「ぎゅっと土の中に押し込むように植えるんだよ。」とコツを教わり、最初は、「難しい。」と言っていた子どもたちもだんだん手際よく植えることができるようになりました。4年生は、田植え定規を使いしました。「稲が成長するためには、空気も風も通らなければいけない。すきまをきちんと作って植えることが大事である。」ということも教わりました。「楽しい。」「もっと植えたい。」という声が多く聞かれました。これから、秋の収穫を楽しみにしながら、観察日記をつけて稲の生長を見守ります。ご指導くださった安西さん、坂本さん、藤本さん、鏡原さん、白井さん、吉田さん、眞鍋さんありがとうございました。



わたしは、田植えをしました。2年生でもしたことがありました。前は赤いなわを使いましたが、今回は「じょうぎ」を使いました。最初は「どうやって植えたらいいのかわかんせん」分かりませんでした。でもおやじの会の人から教えてくださったので、すぐに分かりました。じょうぎは、まずすぐ植えるのにとても便利な道具だとおどろきました。これからは農家の人たちの力を感じながら、つづいても残さずに食べたいです。

わたしは、田んぼを見たら、サポーターさんががんばってじょうぎをしたんだなとすぐわかりました。さいしょ、なんかかんじがわからなかったから、田んぼに入ると、にぎにぎしました。思ったよりふかかったです。入ったかんじがぬるっとしました。だんだん慣れてきたら、へいきになりました。小さなえだだけど、大きくなってねと、いいねにうなりました。

第2回学校運営協議会

6月28日に第2回学校運営協議会が開かれ、14名が参加しました。学校の取り組みや3部会の取り組みについての報告があり、活発な意見が交わされました。

主に、にここ生活部会では、先日行われた校区ふれあい遠足のふり返り、わくわく学習部会では、夏休みに実施するわくわく講座、すくすく健康部会では、防災キャンプについての説明があり、夏休みに向けて子どもたちが主体的に取り組み、充実した活動ができるように準備を進めていることを確認しました。

わくわく学習部会

わくわく学習部会は、7月12日に6年生と白山おやじ・おふくろの会のみなさんとの座談会を行いました。これまで6年生は、総合的な学習（はくざんっ子学習）で、三木町出身の三木茂、奈良専二、鎌倉芳太郎、室町時代に銀閣の日本庭園を造った又四郎を調べ、自分の生き方につなぐ学習を進めてきました。今回は、今を生きるみなさんの登場です。6年生からは、おやじ・おふくろの会に入るきっかけや活動への思い、子どもの頃のこと、仕事や将来の夢など、たくさんの質問が出ました。会のみなさんは、一つ一つの質問に丁寧に答えてくださり、子どもたちの表情から活動の充実ぶりが感じ取れました。

11・12月は、様々な職業や専門分野で活躍されている方々からお話を聞く予定です。現在、この学習で仕事や活動についてお話して下さる方を募集しています。よければ、学校までご連絡ください。



現在、おやじ・おふくろの会のメンバーは、30名ほどになりました。「無理なく、参加できるときに」を合い言葉に、地域や子どもたちのために、そして何より自分たちが楽しく活動するために会を運営しています。これからも、共に活動して下さる方がどんどん増えることが会の願いです。（おやじ・おふくろの会より）

にっこ生活部会

7月14日に、三部会が開かれました。わくわく学習部会では、夏休みのわくわく講座、すくすく健康部会では、夏休みの防災キャンプの最終打ち合わせをしました。にっこ生活部会では、ベルマークの集計活動をしました。日頃は、ベルマークボランティアのみなさんの細かい作業により、集計活動が進んでいます。今回は、インクカートリッジの集計をしました。すると、段ボール箱で2こ以上になり、金額は、5000円（カートリッジ1個つき5円）になることが分かりました。今後も、キャノンとエプソンの純正品回収を行います。他のベルマークと合わせて、子どもたちの活動の充実のために、ご協力をお願いします。

